



今年度 新規に作成した出前授業 「豊臣秀吉の全国統一と花巻」

ふくろう270号で紹介した出前授業「豊臣秀吉の全国統一と花巻」が、8月中に完成する予定です。各学校区にあった中世城館（1か所の学校もあれば20か所以上ある学校もあります）も解説に盛り込む予定です。学校区内の全ての城館の位置を紹介し、その中の1城館について簡単な解説を行うように考えています。

実施時期は、社会科であれば江戸時代学習中または学習後を想定していますが、各校の都合で設定していただいてもかまいません。また、地域学習として実施する場合などは時期を問いません。利用についてご検討をお願いします。

なお、この授業の内容は、6月号での紹介を再掲しますのでご確認ください。

出前授業「豊臣秀吉の全国統一と花巻」の内容(抜粋)

- ①源頼朝による奥州藤原氏討伐以後の花巻(和賀氏・稗貫氏)
- ②戦国時代の花巻市内の城跡(和賀氏・稗貫氏の城館)と各学校区の城跡
- ③豊臣政権と花巻地域の領地をめぐる顛末(奥羽仕置※と再仕置)
- ④花巻城の役割と参勤交代、大迫・石鳥谷・東和地域の役割の変化と確立
- ⑤武具について(資料観察前の解説)

※奥州仕置とも言います。



観察資料

- 武具(足軽甲冑・火縄銃・模造刀)
- 盛岡藩参勤交代図巻(複製)

スライドデータ例(一部)

出前授業「豊臣秀吉の全国統一と花巻」依頼方法

1. 花巻市博物館のホームページを下に進む。

2. 「各種申請について」の中の一番下にある「学校の先生方へ」をクリックする。

3. 「博物館見学・出前授業入力フォーム」の中の一つ目「花巻市博物館 博物館見学・出前授業依頼入力フォーム(外部リンク)」に必要事項を入力して送信する。→これで依頼終了→博物館からの連絡を待ってください。
(2週間以上前に依頼していただきますようお願いいたします)

4. 博物館からOKの連絡が来たら、打ち合わせを経て授業実施。



武具(足軽甲冑・火縄銃・模造刀)



盛岡藩参勤交代図巻(複製)

裏面に続く

中学生職場体験学習

7月前半に、2つの中学校の生徒が職場体験に来館し、管理関係作業と学芸関係作業を体験しました。



甲冑の詳しい解説を聞く

管理関係作業は、受付やSNSへの投稿などを行いました。学芸関係作業は、収蔵庫に収蔵されている資料の保存について学習したり、古文書を保管するためのチェックをしたりと、多種多様な体験をしてもらいました。また、テーマ展開催前日の内覧会にも参加してもらって、学芸員の解説をじっくり聞いてもらいました。



テーマ展示室のガラス磨き



古文書(明治・大正・昭和初期)の作業



火縄銃の重さを実感



ポスター掲示作業



受付・SNS作業

両校の生徒は真剣に作業に取り組んでいて、とても立派でした。多様な学びと体験ができて充実した体験となったことが感想に表れています。



テーマ展の内覧会に参加

生徒の感想（一部）

- ・博物館は展示だけだと思っていたが、資料の点検や整理などを行っていることが分かった。
- ・施設管理作業や展示のガラスふきなど大変なことをしていることを知り、とても勉強になった。
- ・博物館の仕事をたくさん知ることができ、博物館の仕事の大変さに気づくことができた。
- ・今まで博物館は展示するだけの施設だと思っていたが、意外とその裏では研究とかいろんなことをしていてびっくりした。
- ・今までは博物館にどんな仕事があるのか知らなかったけど、今回、いろいろ体験できて、職場体験先にこの博物館を選んでよかったと思った。
- ・この二日間で、博物館と聞いて真っ先に思い浮かべる展示という仕事のほかに、収蔵品の管理などを行っていることが分かった。古文書や刀をさわることができて楽しかった。

テーマ展 「つくり、つたえる 花巻の工芸」 8/30(日)終了

特別展 「大正イマジュリィの世界」 9/12(土)開始

現在開催中のテーマ展は今月末で終了。次はいよいよ今年度の特別展になります。

大正から昭和初期にかけて、印刷技術の革新を背景に出版文化が発展しました。本展では、当時の画家たちが手掛けたブックデザインなどを紹介します。竹久夢二の他に、杉浦非水・岸田劉生など13人の作品と9種類のジャンルの作品群を紹介する予定です（詳細は次号でお知らせします）。



竹久夢二《涼しき装ひ》
『三越』15巻第6号

博物館 臨時休館期間のお知らせ

当館では、館内の資料整理のために右の期間は休館となります。

臨時休館
の期間

11月24日(火)～12月4日(金)

2学期後半に、見学または出前授業の実施を予定(または検討)している場合は、この期間を外して依頼申請をしていただきますようお願いいたします。